社説

外資輸入と財政整理

近來外資輸入の説は實業家の間に甚だ盛にして各地方の鐵道會社などは種々の方法を以て輸入を計畫すれどもいよ〳〵外商と談判の階には交渉、兎角纏まらずして成効の望あるもの稀れなりと云ふ西洋諸國は資本の供給甚だ豐にして中央銀行の金利は大概三分内外に過ぎず日本銀行昨今の金利と比較すれば六分以上の差あり唯この一點より見るも外資は次第に我國に輸入して金融逼迫の勢を緩和す可き筈なるに實際に輸入の目的を達し難きは何故なりやと云ふに政府が特に法律を以て外人に土地所有權を禁止し二三會社の株式を所有せしめざるなど種々の制限を設けて輸入を妨ぐるこそ重なる原因に外ならざれども又一方より考ふれば外國の資本家が今の經濟社會の眞相を究めずして前途の成行を氣遣ひ斯る國に資金を放下して果して滿足に元利金の仕拂を受く可きや否や甚だ疑はしなど掛念を懷きて自から投資を控ふる場合も少なからざることならん今日我國の經濟事情を外國へ報道するは重に居留地の外商にして此輩の通信は屢々倫敦エコノミストの紙上に掲載されて全世界に傳へらるゝの常なり其内には隨分事の眞相を誤まれるもの少なきに非ざれども他に研究の材料に乏しければ倫敦の金融市場に信用あるスタチスト新聞を始め有力なる新聞雜誌中、斯る所説を輕信して日本は償金の竭きたる曉には戰後の諸計畫を完成する能はず半途にして中止するに至る可し或は昨今の如き巨額の輸入超過を呈する以上は到底金貨本位を維持する能はず遠からず正貨の兌換を停止するの不幸を見る可しなど日本人の考にては殆んど想像の及ばざる浮説を唱ふること珍らしからず社會の耳目を以て任ずる新聞雜誌にして我國の實際に通ぜざる事、右の如くなりとすれば資本家などが此輩の説に迷はされて更らに迂濶の考を懷くは實際に止むを得ざる次第にして倫敦に於て我公債の賣行、捗々しからざるも内國の諸事業に外資の放下を促す能はざるも全く斯る誤解あるが爲めに外ならず日本人の方より見れば戰爭後政府が遽に多額の償金を繰入れて内地に費消すれば之が爲めに通貨膨脹、物價騰貴、輸入超過等の諸現象を呈して一時經濟社會に種々の變態を招きこそすれ、唯、局部の病氣に過ぎずして政府が從來の遣繰り算段を止めにして增稅を斷行し其歳入に依て歳計の維持を謀らんか近年の如く[illegible]力の[illegible]しき場合[illegible]に其目的を達して[illegible]の[illegible]固にするを得るは毫も疑を容れざる所なれども事情に通ぜざる外人は局部の病氣のみを見て全體の病狀を危篤なりと診斷し我經濟社會の前途を云々するものならん殊に一部の實業家が先頃來政府の同意を求めて目下の困難を救濟せしめんが爲め大袈裟に困難の事情を世間に吹聽してよります〳〵外人の信用を失ひ昨今倫敦に於て資金を需要する國ありと云へばそは又例の日本なる可しと云ふが如き輕蔑の調子を以て之を迎ふるの常なりと云ふ斯くては如何に我國に於て外資の輸入を希望すればとて其實を收め難きは當然の事にして今日の有樣にてはいよ〳〵外人の信用を失ふに過ぎざれば政府にして眞實輸入の必要を認めんには先づ增稅を斷行す可し增稅の收入に依て普通歳出を支辨するを得んには從前と異なり償金の繰入れは次第に其高を減じて兌換制度に自然の作用を呈する其間には物價の下落は經濟社會に影響を及ぼし輸入の增加を制すると同時に輸出の增加を促して貿易上に輸出入の平均を呈し財政の基礎を鞏固にする他の一方には經濟上の病根を除くに至ることならん然らば外人の間に行はるゝ誤解を一掃して次第に我國の信用を增進し政府が公債を賣出し或は民間の事業家が資金を借入るゝに當り此上もなき便利を加へて輸入の効を收むること決して難きに非ざる可し我輩が增稅の急を唱ふる所以にして若しも實業家の輩にして外資輸入に依て經濟社會の困難を免かれんとならば着實に事の利害成否を考へ實行の見込なき策略を唱へんよりは寧ろ政府を助けて增稅を斷行せしむ可し外資輸入に適切の手段として我輩の勸告する所なり

○府下の當選者

東京市内各區にては昨日午前七時より衆議院議員選擧投票を開きたるに其結果左の如し

第一區
當選●　二百九十三點　安川●繁●成●（無）
次點　一點　楠田英世
無効　四票　棄權　二百五十八票

第二區
當選●　百三十九點　星●松三●郎●（憲、進）
次點　百十三點　中鉢美明（無）
九十七點　岸小三郎
無効　三票　棄權　百八十七票

第三區
當選●　四百〇五點　山田●喜之助●（憲、進）
次點　二百二十七點　中澤彦吉（無）
二十四點　岩谷松平
棄權　二百八十票

第四區
當選●　七百九十五點　横山●富次郎●（憲、進）
次點　二點　濱口吉右衛門（同上）
一點　小川三千三
無効　四票　棄權　千八票

第五區
當選●　四百九十點　利●光●鶴●松●（憲、自）
次點　三十八點　立田彰信（無）
無効　四票　棄權　二百三十八票

第六區
當選●　二百九十四點　高●梨●哲四郎●（憲、山）
次選　百十二點　小關忠太郎（無）
一點　安井治兵衛
無効　一票　棄權　二百三十七票

第七區
當選●　四百三十九點　松●田●秀●雄●（憲、進）
棄權　三百票

第八區
當選●　二百九十四點　田●口●卯●吉●（進、進）
次點　三點　江間俊一（憲、自）
無効　二票　棄權　二百六十一票

第九區
當選●　二百五十票　鳩●山●和●夫●（憲、進）
棄權　百七十票

○郡部の當選者

東京府下各郡部にては未だ全く開票を終らざれども第十區は堀田連太郎氏第十一區は淺香克孝氏大多數にて當選し第十二區は警官の注意最も嚴重にして緊急勅令に違犯せざる樣豫め選擧者に諭告する處あり平林派の選擧者中爲めに俄に棄權したるもの多かりしかば高木正年氏は平林氏に比し六十餘の多數を以て當選したる模樣なりと云ふ

○北京特報

特派員　西郡宗三郎

（七月二十一日）

デットリング氏と直隸炭礦

日清戰爭に乘じ巨萬の富を作りしデットリング氏は其後本國獨逸に歸り李鴻章氏の歐洲漫遊に際し非常の歡待をなし異日清國に於ける運動の助力を借るべき地歩を造りしが李鴻章氏は元來是等の事には頓着せざる人なれば獨逸人が軍艦製造武器買込等に付きての失望は一方ならずデ氏は昨年又もや來清して或は清國の鐵道を引受けんとし或は地租稅局の總裁たらんとするなど種々奔走する所ありしも當時翁同和は北京政府の主權を握り居たるを以て容易に外人の跋扈を許さゞりしのみならず殊に膠州の事起りて獨逸の氣受俄然落失せしかばデ氏も決心して一先づ歸國せり左れど彼は容易に斷念し得ざるものと見え此頃再び渡來して今度は悉く直隸省石炭礦を手に引受けんと運動せり近來に於ける外國人の企業熱は甚だ盛にして南方北方至る處外國人の鐵道礦山事業勃興し遂に山西に於ける礦山は英伊兩國商人の引受けとなり爲めに將來東洋石炭の供給上非常の變形を呈せんとせり唯山西は支那の内部に在りて交通運搬に便ならず或はルザチ氏は炭礦鐵道を黃河の一處に延ばして河水を利用するの目的もある由なれども黃河は決して是等の利用に適せざるは世人の知る所なればル氏は實地看察の上此目的を變じて例の蘆漢鐵道を借り揚子江に運び出すに決定せるが如し或所に依りては露淸鐵道の太原府正定府間の鐵路に依り北京を經て天津に運搬するも可なるべしと云ふ左れども果して此礦山が充分利益の見込ありや如何と云ふの一問に至ては少しく疑ひなき能はず何となれば斯る内地より海口に向て運搬するは甚だ費用を要する事なるに萬一戰爭起りて海口に近き運輸の便宜なる地に採礦を始めたらんには山西の炭は能く之に拮抗せんこと頗る困難なるべく殊に揚子江の河岸と云ひ直隸山東と云ひ炭山に乏しからざれば決してル氏等の事業を傍觀して手を空しうするが如き事なかるべければなり現に英國公使の如きはル氏の運動を助力しながら大に此邊の事に心配し居たる由なりしが果してデ氏の如き大反對者顯はれて直隸石炭の專有的採掘を引受けんとせりデ氏は新開の秦皇嶋よりして之を東洋の各地に輸出するの考にして秦皇嶋は冬季にても船舶の寄港自由なりと云へば其影響する所決して尠少にあらず知らず清國政府はデ氏の事業を許可するや否や

露國の虚喝

山海關以北牛莊に至る鐵道の布設資本も香上銀行の二百五十萬磅を借入るゝ一條は露國の手強き反對に遭遇し其如何に落着するやとは世人の注目せる所なるが英國も既に蘆漢鐵道は白耳義の名目にて露國の掌中に入り滿洲遼東より一下して直に揚子江の中原に出でんとせる露の企望を山海關牛莊の地に於て之を中斷せん事甚だ肝要なれば露國の反對あるも中々動くべき色なし左れば露國公使ハブロフ氏の憤怒激昂は一方ならず遂に清國に向て若し此鐵道に英國の資金を供給する事を放棄せざれば露國は止むなく伊犁の地を要求すべしと威嚇せり是れ二週間以前の話なれども亦以て露國の熱心に反對せる模樣を見るに足るべし左れど今日の樣子を以て推せば結局英國銀行の手に歸すべき模樣なり

○米國とフィリッピン

米國がフィリッピン群嶋に對し如何なる政策を取る可きや是れ目下列國環視の問題にして同嶋に多少利害の關係を有する諸强國は此際只緘默自重先づ、米國の出方如何を看て然る後自國の政策を確定行動せんとしつゝあるなり而して曩にロイテル特電は米國政府にフィリッピン全嶋領有の意なくして單にラドロン嶋及び一二の港灣を欲するに止まる旨を報じ聞もなく又米國の輿論は政府のフィリッピン放棄策に反對して新聞紙などは頻に攻撃しつゝある由を報じ來りたり斯くて其後米國政府は輿論に顧みて當初の精神を飜したるや否や戰後の成行に就ては未だ聞く所なかりしが華盛頓より或方に達[illegible]る最近の電報に依れば

フィリッピン放棄説に就ては輿論の反對甚しきを以て政府部内の議論も今は兩派に分かれ目下尙は考量中に屬し未だ孰れとも決着せず、

とありし由、之に依て見れば米國政府も强硬なる輿論の爲めに動かされて當初の意向を變ずるに至るやも測る可からず况んや米國に同情を表する列國中全然フィリッピン群嶋を放棄するなからん事を忠告したるものもある可きに於てをや[illegible]上に米國

は既にフィリ
と報道したる
失するが如く

○倫敦
米國紐育に
民的運動を試
イテル特電に
國倫敦には早
ンド公會長と
ひたり之には
ジャーシー伯
テンニソン男
氏、ベレスフ
タベリー僧正
ター公、スタ
し殊にブラッ
し即刻滿場の

○米國
米國の布哇合
邦の筈なりし
の本紙に記せ
院議員カッロ
三氏にして午
の二名は共に
委員は都合五
すは右の三名
是は大統領ド
確定したりと
じイリノイ州
なれどもヒッ
常任委員長と
上院よりも同
同委員長デー
去ること能は
りて此任を承
氏を煩はす事
るなり擬て此
張すべき方針
し居たるが現
の知事に任ず
を旋すこと等
ヶ月間を布哇
軍卿アルジャ
オーニアの軍
ホノルゝに守
に任じたりと

○キュ
せん
キューバ嶋ハ
艦隊首尾能く
待たりとの報
物なく相會へ
りしも其は偶
の實を傳ふる
事となり市